

2011年度 防災教育チャレンジプラン 紹介原稿

プラン名

防災発信・防災交流～北之幸谷から二市四町へ～

応募部門

小学校低学年の部～大学・一般の部

所在地

千葉県東金市

—目的・特徴等—

地域の自治会や長寿会等と特別支援学校との夜間を含めた防災訓練を行うことで、地域と一体となって防災に対する意識を高める。防災安全マップの作成等の防災交流を通して、防災について得た情報を学区である二市四町（東金市、山武市、大網白里町、九十九里町、横芝光町、芝山町）に発信し共有していく。また、日々の授業を通して、障害のある児童生徒に対する防災教育のポイントを探ったり、障害に応じた防災用具の開発に取り組んだりする。

—団体紹介—

本校は九十九里平野にあり、所在地である東金市は、古くから農水産物の集散地として栄え、温暖な気候風土に恵まれたところである。知的障害を中心に、自閉症、肢体不自由、聴覚障害など、他の障害を併せ持つ児童生徒の多様な教育的ニーズに応じた教育を行っており、児童生徒数153名、平成24年度に40周年を迎える。また、知的障害特別支援学校では県内唯一の寄宿舎設置校である。より地域とのつながりを深めるために、平成23年度は、家庭・地域・学校のパートナーシップにより、地域と一体となった防災力の向上を目指して防災教育に取り組む。

